

地域おこし協力隊

10月1日現在、沼田町では8名の隊員が、沼田町の発展や自身の目標のため、それぞれの分野で活動していますので、ご紹介します。

活動中!!

地域おこし協力隊とは？

地域における人口減少や高齢化等に伴い課題となっている担い手人材の確保に加え、生活の質や豊かさの向上のため、都市住民が協力隊として地域に定住・定着し、最大3年間の任期で農林業の応援などの分野において、都市住民のニーズに応えた活動を行う事で、地域力の維持・強化に繋げるものです。

寺木 悠人さん

任期：平成31年4月から
観光支援員

寺木佳奈隊員とともに二人三脚で活動しており、森林管理を行いながら、間伐材を使ったものを商品化しています。

今年、寺木佳奈隊員とともに小規模製材所を起業しましたが、これをきっかけに、町内で起業する方が増えることを期待しています。



寺木 佳奈さん

任期：平成30年11月から
観光支援員

主に町内の山林で活動しており、森林管理を行いながら、その活動の中で発生する間伐材やクマザサを活用し商品化しています。

今後は、自然資源の商品化や環境保全活動を通じて、より沼田町に貢献できるよう活動して行きます。

木次 大介さん

任期：令和2年4月から
生涯学習支援員

児童・生徒の学習サポートや、生涯学習事業、体育振興事業の企画・運営しています。

今後も沼田町の未来のために、持続可能な生涯学習の仕組みを考えて行くとともに、小・中学生の学力向上を目指し、活動して行きます。



村上 信吾さん

任期：令和2年7月から
産業づくり支援員

主な活動場所は、JR石狩沼田駅で、町内産業の活性化を目的として、クラフトビール醸造技術の習得や、醸造所開設準備に加え、イベントの開催や町内外へ多くの沼田町の情報を発信する活動をしています。



西片 寛貴さん

任期：令和3年4月から
農業支援員

幌比里地区の須網農場で、農業をしています。農業は未経験ですので、わからないことがたくさんありますが、早く一人前の農業者になれるよう活動しています。

今後も、たくさんの方に、沼田町のおいしいお米を食べてもらえるよう、活動して行きます。



大竹 将太さん

任期：令和3年4月から
観光支援員

「ほろしんの森」の開拓や、馬・羊の飼育、木工クラフト、ネイチャーサウナなどを通じて、多くの方に沼田町の大自然を体験いただけるように活動しています。

今後は、自然を楽しめる環境を作り上げ、人と動物とが共生できる暮らしを実現することを目標に活動して行きます。

梅村 麻由さん

任期：令和3年4月から
農業支援員

株式会社ITF（沼田1）で、お花をメインとした農業をしており、日々、お花の手入れ、採花、選花作業などを行っています。

今後の目標は、農業を通じて、子どもたちに「命の大切さ」を伝えて行きたいと思っています。



橋本 幸太郎さん

任期：令和3年5月から
有害鳥獣駆除員

沼田町全域で有害鳥獣の出没しやすい地域や市街近くの田畑周辺で、作物を荒そうとする動物のみを駆除しています。

一日でも早く、町民の方々に気軽に頼っていただける存在になるため、努力を怠らず邁進していきます。